

おばako

みんなの笑顔
おばから

10

2025年 vol.331
令和7年10月
JA秋田おばこ



令和7年産

秋田おばこ米

管内では、初期生育が緩慢だったことから茎数が平年より少なく、6月下旬以降の高温傾向により草丈が徒長気味となりました。その後も高温で推移したことで収穫適期が前進し、刈取作業が早まったものの、断続的な降雨により若干影響を受けています。

作柄は「平年並み」と見込まれ、一等米比率は99・3%（10月1日現在）と、高品質な米が収穫される見込みです。

令和7年産米の品質状況について

1等米比率99.3%

今年は7月に降水量が極端に少ない「空梅雨」となったため、河川の水量及び用水が不足し干害が一部の地域で確認されたほか、転じて8月には仙北市西木町を中心に記録的な豪雨により、収穫を目前とした圃場が冠水及び土砂や流木が流入したことから収穫作業や収穫量への影響がありました。

令和7年産米の品質について、出穂期以降は暑い日が続いたものの熱帯夜となるようない日はなく、平均気温はプラス1℃程度で推移しましたが、「地温上昇防止効果の「飽水管理」と、稻体消耗防止の「追肥」の呼びかけもあり、極端な高温登熟の被害は確認されおらず、乳白粒の混入はわずかに見える程度となっています。

一方で、斑点米カメムシ類の被害による着色粒は管内多くの地区で確認されました。全般的には、粒が豊満傾向で、新米らしい

艶のある玄米となっており、例年並みの一等米比率となっています。

秋田県のフラッグシップ米であるサキホコリについては、高通耐性がある品種特性や倒伏も見られなかつたことから、昨年以上の高品位な米が出荷されています。

等級	割合
1等	99.3%
2等	0.6%
3等	0.1%



▲米の検査をする農産物検査員



「あきたこまち」の販売価格（10月1日現在）

玄米1袋/30kg	19,800円(税込)
精米10kg	8,800円(税込)
精米5kg	4,950円(税込)
精米2kg	2,200円(税込)

(米の販売価格につきましては、市場情勢により
予告なく変更となる場合があります。)



な役割を担っています。

公平かつ誠実に検査を行うため、毎月の農産物検査員統一研修や、秋田県JA農産物検査協議会の研修を受け、技術の研鑽に努めています。

繁忙期を迎えた各施設では、検査員が真剣な眼差しで米の検査に取組み、消費者へ安心してお届けできるよう適正に検査しています。

公平・公正の検査で米の
品質を支える検査員

大変お待たせしました！10月1日から、
しゅしゅえつとまるしぇで令和7年産「あき
たこまち」の販売を開始しました。
ふつくりつやつや新米のおいしさを、ぜひ
ご家庭で味わってみてください。
その他の令和7年産米の取り扱いについ
ては、店舗やSNSで隨時ご案内します。



しゅしゅえつとまるしえ
新米販売開始！



「国消国産」とは、「国民が必要とする食料は、できるだけ国内で生産する」という考え方で、JAグループ独自のキーメッセージです。令和3年、国連が定める「世界食料デー」に合わせて制定しました。すべての食料を国内でまかなうことは現実的ではありませんが、例えばいつもの食材の一つを国産にしてみるなど、ちょっととしたことから行動できます。

この考え方を生産者だけでなく、国民全員で共有することが大切です（国消国産についてはP.16にも掲載していますので、ご覧ください）。

令和7年産 秋田おばこ米 2	まちかどNews ピックアップ	キラリ☆スマイル ～仙北市エリア～	ドクターの健康クリニック 9	農業技術情報	営農情報	JAからのお知らせ	みんなの広場 おたより／クロスワードパズル
19	15	14	10	9	8	6	2

令和7年度 青年部 手づくり看板

ノ
ク
ル
4

もくじ

特集

熱き農への想いを届ける!!

令和7年度 青年部手づくり看板コンクール

「農業のある地域づくりの大切さを地域の方へアピールする」というテーマのもと、管内各エリアの青年部盟友が地域や農業への想いを描く「青年部手づくり看板コンクール」。今年度も盟友の熱い想いがこもった作品が勢揃いしました。皆さまからの投票で優秀作品が決定しますので、「イイね!」と感じた看板への一票をお待ちしております!

いざ投票!

今年の栄冠はどの支部に!?
皆さまの一票を青年部盟友たちへ

たくさんの投票
お待ちしています!

投票方法

1.投票専用フォームからのご投票

<https://ja-obako.or.jp/contact-signboard-contest>

2.ハガキかFAXによるご投票

次のあて先まで

- ①もっとも良いと思った看板の支部名 ②選んだ理由 ③住所 ④氏名 ⑤年齢
⑥電話番号

をすべて明記しご送付ください。

あて先／〒014-0017 大仙市佐野町5-5

J.A.秋田おばこ営農企画課 青年部手づくり看板コンクール係

FAX：0187-86-0930



左の2次元バー^{コード}を読み取り、投票いただけます。



大仙市西部支部



仙北市支部



大仙市中央支部



大仙市東部支部



美郷町支部

【応募締切】
10月31日(金) 当日必着

※投票結果ならびにプレゼント当選者の発表は、
広報誌「Obako」12月号に掲載します。

青年部の看板は、10月31日(金)まで
各エリア設置場所に展示してあります。
ぜひ、間近で迫力ある力作をご覧ください!



▲収穫適期を確認する参加者

**ぶどう
おばこ発**
収穫適期について確認
**シャインマスカット
出荷目揃会**

J Aや生産者、大仙市・仙北市・美郷町で構成する仙北種なし大粒ぶどう部会は9月10日、大仙市で「シャインマスカット」の出荷目揃会を開催しました。生産者が開催日時点の果房を出品し、糖度や果房重などを調査して収穫の目安を確認しました。

また、仙北地域振興局の担当者が講師を努め、収穫適期の判断方法や今後の管理を説明。「果重700gを超える大房は、カラーチャート値が指数4に達しても糖度18%に達しないことがあります。食味による成熟確認も必ず行い、適期収穫に努めてください」と呼びかけました。



▲保障提案をする木村職員(左)

**共済
おばこ発**
窓口スキルを競い合う
**スマイルサポーター
ロールプレイングコンテスト**

J Aは9月9日、本店で「スマイルサポーター ロールプレイングコンテスト」を開催しました。共済窓口担当者の接客力や提案力の向上を目的に毎年行っているもので、今年は各総合支店から5人が出場。15分間の持ち時間で、J A自動車共済の見積り提案を題材に、来店客役を務めるJ A共済連秋田県本部職員へ保障内容を提案しました。審査の結果、大曲総合支店の木村智子職員が最優秀賞に選ばれ、「組合員・利用者の皆さんに、より一層安心と信頼をお届けできるよう努めたいです」と意気込みを語りました。



▲箱詰めについて確認するJA担当者(左)と部会員

**りんどう
おばこ発**
目揃会で規格を確認
りんどう彼岸出荷目揃会

りんどう専門部会は9月10日、大仙市で彼岸出荷目揃会を開催しました。

部会員や仙北地域振興局の担当者など55人が参加。彼岸出荷を前に品質の統一や選別基準の確認を行いました。JA担当職員が切前や箱詰め方法について説明したほか、仙北地域振興局の担当者が講師を努め、今後の栽培管理のポイントを解説。病害虫防除、強風対策、排水対策等を徹底するよう呼びかけました。部会員は出荷予定のりんどうを手に取り、色合いや長さを細かく確認。互いに意見を交わしながら、高品質出荷への意識を高めました。



▲ホールポストを目指してクラブを振る選手

**金融
おばこ発**
ナイスショットに拍手、励ましの声に笑顔
**年金友の会
グラウンドゴルフ大会**

J Aは9月12日、第19回年金友の会グラウンドゴルフ大会を大仙市の秋田太田奥羽グラウンド・ゴルフ場で開催しました。

当日は、管内5エリアの予選を勝ち抜いた選手150名が参加。5人1組でプレーし、参加者は日頃の練習の成果を発揮しながら、声援やアドバイスを送り合い、ホールインワンを目指してクラブを振りました。

競技の結果、美郷町エリヤの佐藤克美さんが見事優勝を果たしました。

また、上位15人の選手は、10月に潟上市で開催される「第13回J Aバンクあきたグラウンドゴルフ大会」に、当J Aの代表として出場する予定です。



▲楽しみながら収穫を体験する子どもたち

**食育
おばこ発**
手刈りで実感! 収穫の喜び
あぐりスクール稻刈り体験

J Aは9月19日、仙北市であぐりスクール稻刈り体験を行いました。5月に田植えをしたほ場では黄金色の稲が稔り、子どもたちは鎌を使った手刈りや脱穀に挑戦。西明寺小学校の子どもたちが友だちと協力しながら、生産者が丹精込めて育てた稲に感謝を込めて、一生懸命に取組みました。収穫した新米は料理教室でおにぎりなどにして味わいます。

※対象校の稻刈り体験の様子は11月号でご紹介します。



▲安全管理の取組み状況の報告を受ける齊藤組合長(右)

**米穀
おばこ発**
米集荷施設の安全作業を確認
施設安全管理巡回指導

J Aは9月17日、営農センター関連施設で安全管理指導巡回を行いました。常勤役員や職員が4班に分かれ、カントリーエレベーターや農業倉庫など32施設を点検。施設安全管理チェック表を基に、施設責任者や緊急連絡図の掲示状況、機械や設備類の状態など、合計14項目について詳細に巡回しました。施設の運用状況や集荷状況、安全管理体制、各地区の作柄や米の品質状況を確認。齊藤武志組合長は「事故防止には安全作業の徹底が不可欠です」と呼びかけました。J Aは今後も安全管理を一層強化し、作業環境の向上と地域農業の安定運営に取り組んでいきます。



▲新米おにぎりを試食する鈴木知事(右)

**稲作
おばこ発**
「サキホコレ」今年もおいしく稔りました!
「サキホコレ」出来映え報告会

秋田県の鈴木健太知事は25日、デビュー4年目を迎えた県ブランド米「サキホコレ」の出来映え報告会を大仙市で行いました。今年の作柄について、J A秋田おばこサキホコレ生産専門部会員で県サキホコレマイスターの齋藤亘さんは「天候不順もあったが丁寧に管理し、高品質に稔りました。全国の皆さんに味わってほしいです」と報告。知事が5月に田植えを行った「サキホコレ」を使った新米おにぎりを、イメージキャラクターの壇蜜さんと一緒に試食し、知事は「一粒一粒がしっかりしておいしいです」と笑顔を見せました。



▲コンバインを操縦し刈り取り体験をする社員

**稲作
大仙市
東部エリア発**
京急グループ社員が稻刈り体験
**あきたecoライス
応援プロジェクト**

J Aは9月10日、「京急あきたフェア」キックオフイベント「あきたecoライス応援プロジェクト」の稻刈りを大仙市で行いました。5月に田植えを体験した京急グループ社員をはじめ、J A全農あきたや大曲農業高校の生徒らが参加。(農)北川目ファームのほ場で手刈りやコンバインによる収穫を体験しました。同プロジェクトは環境に配慮した「あきたこまち」の生産から流通までを学ぶ取り組みで、今年で17回目。収穫した米は10月に京急グループ各社で販売予定です。

稻作

暑さ乗り越え、ピカピカ新米、デビュー
次年に向けて高温対策の再確認を

生育概況

今年の出穂期は7月31日と平年より2日早くなり、出穂期以降、平均気温が平年よりも高く推移したこと、刈り取り適期も前進しました。出穂期後積算気温95.0℃到達日は9月7日(大曲アメダス)となりました。

一方で降雨が断続的にあつたため、刈り取り作業はなかなか進まず、刈り取り始期(5%)は9月12日、盛期(50%)は9月27日となっています。

JJAでの農産物検査状況は、10月1日現在で一等米比率99.3%となっており、高温下での登熟となつたものの、品質は良好です。



高温対策

近年は「猛暑」が当たり前のようになり、稻作にも大きな影響を及ぼしています。ひと昔前はお盆を過ぎれば朝夕は涼しくなつたものですが、最近は6月から9月まで暑い状態が続いています。その結果、生育ステージの前進や、登熟期の高温によって、白未熟粒や胴割れ米といった品質低下が増えていきます。せつかくの努力が収益に結びつかない状況は、多くの方の悩みとなつており対策をしていかなければなりません。

そこで今回は、稻の高温障害を少しでも軽くするための対策について、これまでお伝えしてきた内容も含めてまとめてみました。小さな工夫の積み重ねが、秋の実りを守ることにつながります。

高温対策 根活

「根っこ元氣でイネ笑顔」となるように、根の活力を維持することで、高温にも耐える稻体を目指します。高温下では、根の養分吸收が低下するとともに、葉の温度が上昇してしまい、登熟に支障がでてします。人間でいうところの熱中症状態です。

根が張つていきやすい、柔らかい作土を作ります。耕起作業時は碎土率を上げすぎず、スマートマを残しつつ、耕深15センチを目標とします。

根の張りが浅かつたり、弱かつたりしないように、根を土中に広く、深く、しっかりと張らせることが重要です。そのための環境づくりを意識して作業に取組みましょう。

高温対策 水管理

水管理は、高温下で直接稻体や地温を下げる役割があり、重要なR5、R7年のように渴水となると手も足も出ません。限られた水資源ですので、地域で協力をして水回しをすることも大切です。

水は温まりにくく冷めにくいため、夜の水温が下がりにくくておくと、夜の水温が下がります。中干し後からの高温時に水を落水をして、日中の気温差を大きくするのも効果的です。

高温対策 栄養管理

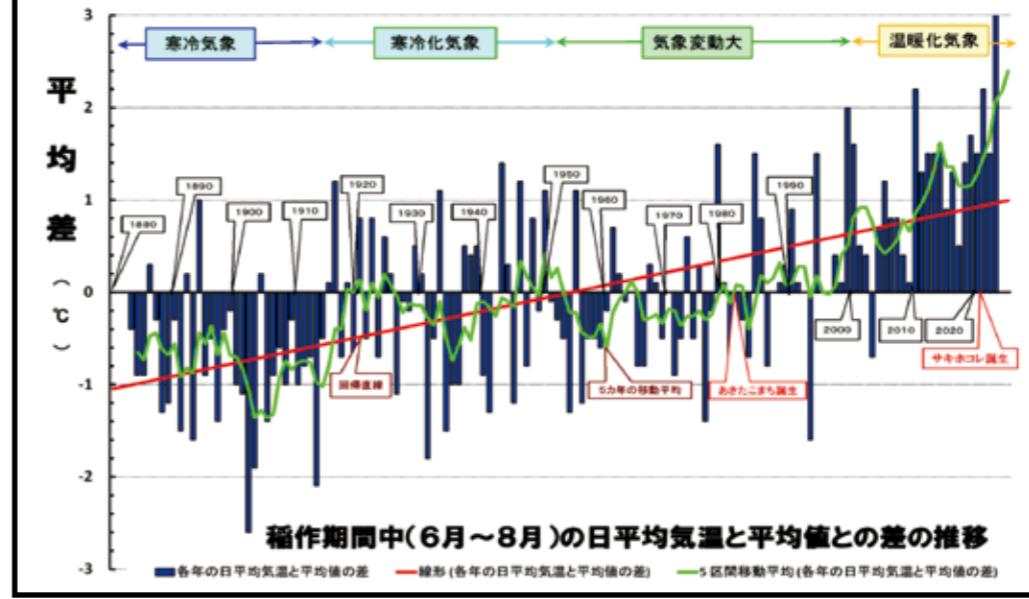
夏バテ予防に栄養のある食べ物を取るよう、稻にもスタミナをつけてやりましょう。高温下では、粒に送る栄養のほかに、稻体自体が消耗してしまった栄養もあります。チツソ肥料を控えすぎてしまうと、コメが瘦せてしまったり、白未熟粒が発生したりと収入に直接影響が出てしまいます。

そのため、基肥一発肥料を使用していくても、幼穂形成期や減数分裂期に生育栄養診断を実施し、天気予報も勘案しながら追肥実施の可否、量を検討しましょう。

高温対策 観察眼

温暖化している中で去年と同じ作業日程でよいのでしょうか? 高温で稻の生育ステージは前進気味となっています。「あきたこまち」でも近年は7月中に出穂することは珍しくなくなっています。生育ステージの前進によって作業が適期にできない! ということもあります。

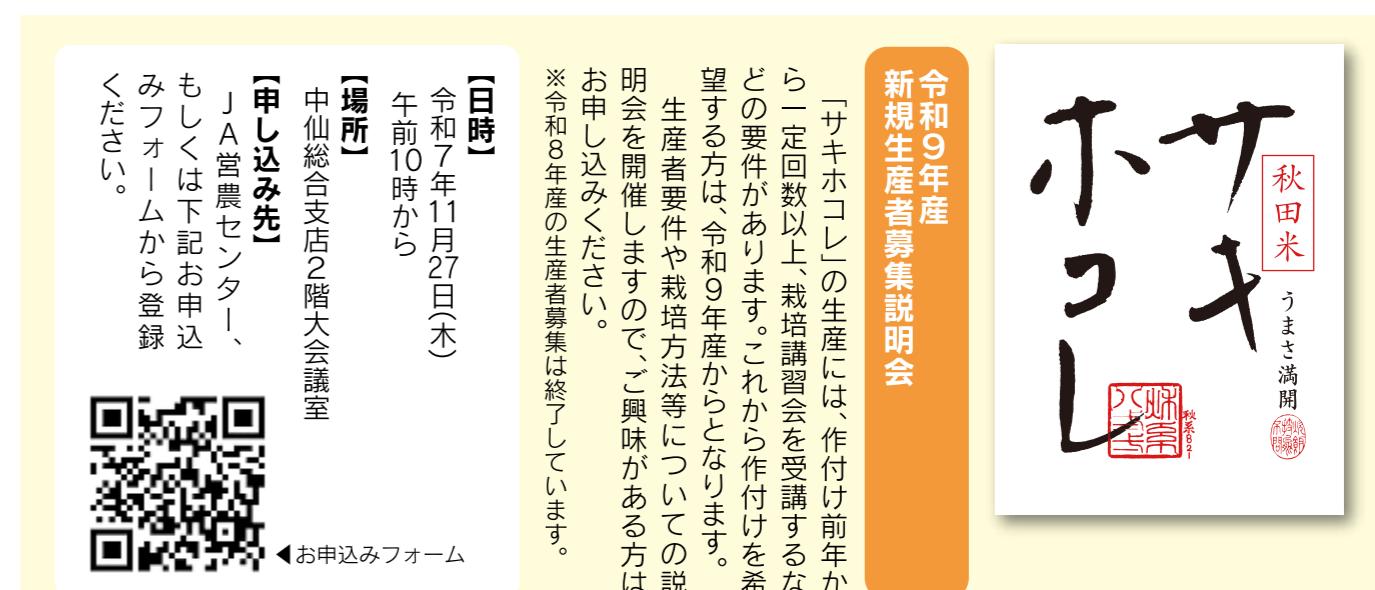
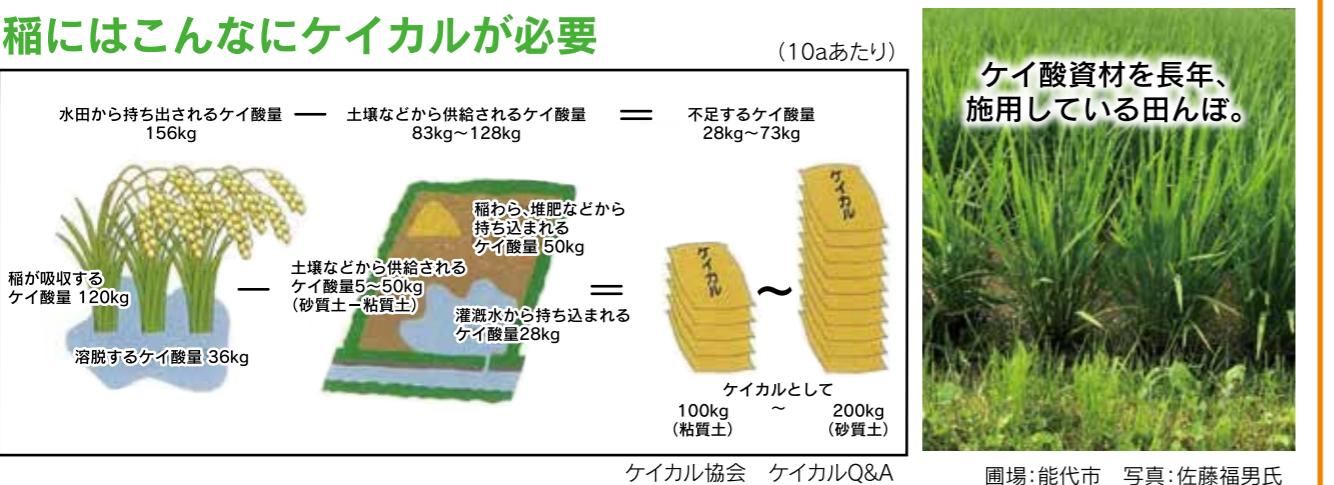
稻の様子をよく観察して、その年の生育はいつもどおりなのか、早まっているのかを見極める觀察眼を養いましょう。畦畔際の1株だけでも良いので、観察株を設けたり、ザルビオフィールドマネージャー等の営農支援ツールを活用したりと、時期を見逃さない心がけをしましょう。

温暖化は確実にやってきた
稻作期間中の平年値比較

～令和6年3月稻作実績検討会資料より～



稻作営農情報をLINEで配信しているよ☆
友達登録してね♡



A Q1 令和7年産米の概算金を「あきたこまち1等28,300円／俵」としましたが、相場の動向や集荷環境を考慮し、更に今後も相場動向に機動的（柔軟かつ迅速）に対応し、必要に応じて追加払いの対応を行っています。今まで、高品質・良食味の「秋田おばこ米」を1俵でも多く出荷くださいますようお願いします。

A Q2 「新たな仮渡金制度」とは、「新たな仮渡金制度」とは、加工用米等であつても12月に交付される「水田活用の直接支払交付金」を加味すると、公平性の確保と高位平準化による生産者所得の向上に資する取組みです。仮渡金に対する追加払いや精算金について

A Q3 令和7年産米の収量と品質はどうか。
全農秋田県本部は令和7年産米の概算金を「あきたこまち1等28,300円／俵」としましたが、相場の動向や集荷環境を考慮し、更に今後も相場動向に機動的（柔軟かつ迅速）に対応し、必要に応じて追加払いの対応を行っています。今まで、高品質・良食味の「秋田おばこ米」を1俵でも多く出荷くださいますようお願いします。

A Q4 「めんこいな」「ゆめおばこ」から今後切り替えを行う「つぶぞろい」について、経緯とスケジュールはどうなるのか。
当JAでは、これまで中生品種の「ゆめおばこ」「めんこいな」を推進してきましたが、近年の異常高温の影響を受け、乳白粒の混入等による品質の不安定化が目立ってきました。その対策として当JAは県が開発に着手

A Q5 座談会の出席率が低いようだが、何か対策を考えているのか。
JAの集積化による組合員離れが進んだことが主な要因であると考えています。今後は、人が集まる周知方法と他の会議と合せた開催方法などを検討します。また、これまでどおりの顔を合せて行う座談会だけではなく、現在一斉化に沿った情報発信としてはなく、令和7年度から座談会の説明動画をHPに掲載していますので、ご視聴をお願いします。

営農経済部門

令和7年度

秋季集落座談会

（主な意見・要望に対する回答について）



お気に入りのページを点線に沿って切り取り、保管してください。

EINOU INFORMATION

営農情報

園芸

収穫後から作付前が
土壤診断のタイミングです**土壤診断は、畑や田んぼの「健康診断」です**

人間と同様、作物も栄養が多すぎても、少なくとも健康に育ちません。必要な肥料やアドバイスは、ほ場によって異なります。土づくりは、自身のほ場を知ることから始まります。

土壤診断を受けるメリット

①施肥コストの削減

土壤診断で適切な資材の投入量がわかれ、ムダが省け、生産コストの抑制に繋がります。

②作物の安定生産、品質の安定向上

診断結果に基づいて少ない成分は補い、多い成分は施肥を控え、農作物の生育に合った土壤バランスに近づけていくことにより、収量・品質の安定・向上を狙います。

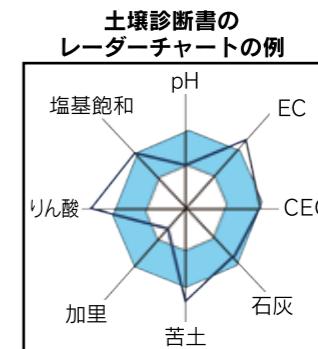
③持続的な営農

過剰な施肥を防止することにより、環境に優しい持続的な営農に繋がります。

分析項目と診断内容

pH、EC、CEC、硝酸態窒素、アンモニア態窒素、交換性石灰・苦土・カリ、有効リン酸ほか最大23項目の分析を行なっています。

まずはほ場で土のサンプルを探りましょう



水色の枠内が、農作物が正常な生育をするうえで望ましいとされる土壤改良目標値です。

目では見えないほ場の養分の状態が、化学分析でわかります。

■有効態りん酸

作物が吸収できる形態のりん酸の残存量を表します。過剰に蓄積しているほ場では病害が起きやすいことがわかつています。

■塩基飽和度

CECに占める石灰・苦土・カリの割合です。そのためられる能力に対し、実際にどれだけ肥料が入っているかわかります。施肥量が多いほどすると収穫量は落ちますので、分析による腹八分目の見極めが大切です。

■塩基バランス(当量比)

土壤の酸性、アルカリ性を示す指標です。作物にはそれそれ栽培に適したpHの範囲があります。例えばpHの数値が低い場合の原因是、石灰・苦土等の不足や肥料由来の硝酸过多、硫酸过多など様々で、対策も異なります。

■CEC

土壤の塩類濃度を示す指標です。濃度が高いと根からの水分吸収が妨げられ、作物が枯れることもあります。

■pH

土壤が肥料を保持する力を示す指標です。CECが高ければ肥料を効果的に使うことができます。

■EC

土壤が肥料を保持する力を示す指標です。CECが高ければ肥料を効果的に使うことができます。

■CEC

土壤指導員が診断結果と一緒に「処方箋」をお届けしますが、処方箋（施肥改善提案）はあくまでも一つの目安です。土壤診断分析センターからの提案をベースに、ほ場を一番知っている皆さまの知識をプラスして、それぞれのほ場に合う具体的な方法を一緒に考えてていきます。

■営農をサポートします。

営農指導員が診断結果と一緒に「処方箋」をお届けしますが、処方箋（施肥改善提案）はあくまでも一つの目安です。土壤診断分析センターからの提案をベースに、ほ場を一番知っている皆さまの知識をプラスして、それぞれのほ場に合う具体的な方法を一緒に考えてていきます。

■申込方法

定められた方法に従って採取した土壤サンプルと申込書を、土壤診断分析センターまたはお近くの営農センターまで提出ください。

■所要日数

乾土の場合約2週間

■分析料金

組合員 税込2,750円
員外 税込5,500円

昼夜と夜の寒暖差に負けない牛舎管理を！

日中は牛舎内の換気をしっかりと行い、新鮮な空気を取り入れるとともに、牛舎を乾いた状態に保ちましょう。牛舎が濡れたまま夜を迎えると、気温低下により冷え込み、牛にストレスを与え風邪などの病気の原因となります。

夕方から夜にかけて牛舎を巡回するときは、牛の様子と牛床の状態を必ず確認してください。濡れている場合は新しいもの、飽水管理やこまめな水管理による節水及び高温対策を講じ影響は軽減されました。が、干害が一部の地域で確認されました。

一方で、空梅雨により用水不足が懸念されています。一方で、空梅雨により用水不足が懸念されています。一方で、空梅雨により用水不足が懸念されています。

巡回するときは、牛の様子と牛床の状態を必ず確認してください。濡れている場合は新しいもの、飽水管理やこまめな水管理による節水及び高温対策を講じ影響は軽減されました。が、干害が一部の地域で確認されました。

夕方から夜にかけて牛舎を巡回するときは、牛の様子と牛床の状態を必ず確認してください。濡れている場合は新しいもの、飽水管理やこまめな水管理による節水及び高温対策を講じ影響は軽減されました。が、干害が一部の地域で確認されました。

あきた総合家畜市場 JA秋田おばこ 子牛販売成績

販売額上位5頭		性別	価格	支店名	父	母の父	母の祖父	母の曾祖父	体重	日齢
令和7年9月9日 (単位:頭・円 価格:税込)		去勢	1,013,100	仙北	福勝鶴	安福久	百合茂	平茂勝	359	282
品種 性別 成立頭数 平均価格 キロ単価		去勢	997,700	千畠	北美津久	勝早桜5	百合茂	安福久	365	245
黒 雌 32 599,947 1,943		去勢	985,600	中仙	福之鶴	安福久	百合茂	第1花国	396	264
〃 去勢 52 737,973 2,214		去勢	891,000	中仙	北美津久	勝忠平	安福久	第1花国	363	283
合 計 84 685,392 2,116		去勢	878,900	神岡	福勝鶴	花之国	安福久	平茂勝	396	304

お問い合わせ先
土壤診断分析センター
0187-88-8544

畜産課
0187-56-2131

JAでiDeCoはじめませんか？

令和7年10月1日(水)より、個人型確定拠出年金「iDeCo(みずほプラン)」の取扱いを開始しました。将来の安心のために、ぜひこの機会にご検討ください！

これからも、お客様のニーズに合った金融商品・サービスの提供に努めてまいりますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

メリット 多くの人が税制優遇を受けられるぞう。



©よりぞう

税金の負担が軽くなる 年金積み立て iDeCo をご存じですか？

iDeCoとは公的年金にプラスして給付が受けられる年金制度です^{※1}。掛け金を積み立て、預金や投資信託など自分が選んだ商品で運用した後、原則60歳以降に年金または一時金で受け取ります。受取額は運用成果によって決まります。

※1農業者年金の加入者等、一部の方はiDeCoに加入できません。

メリット①



拠出した掛け金は
所得控除の対象

メリット②



利息・運用益に対する
税金は非課税^{※2}

※2 運用中の年金資産には特別法人税(1.173%)が課税されますが、現在は課税凍結中です。

メリット③



★より簡単なスマホでのお申込みはこちら★

JAバンクホームページURL : <https://www.jabank.org/ideco/>

iDeCoの詳細や手続きについては、最寄りの窓口またはお電話にて
お気軽にご相談ください。



その時、あなたは

食の未来も選んでいます。



日々のお買い物や食事は
子どもたちの食の未来につながっています。食料の約6割を海外に頼る日本。
いざという時に食料に
困らないためにはどう
すればいいのでしょうか。
それには…

JAグループサポート 林修



私たちの国で
消費する食べものは、
できるだけこの国で
生産する

国消国産を進めていくことが大事です。
そのため私たちが普段からできることは、
「国産を選んで食べる」こと。それは、子どもたち
世代の「食の未来を選ぶこと」なのです。

「国産」を食べて、農業を応援しよう！

国消国産 月間キャンペーン。

1 JA直売所キャンペーン2025

JA直売所に1回ご来店ごとにスタンプ1つをゲット。
2つで1口・3つでもう1口応募できます。

47都道府県とておきの
3000円相当の農畜産物・加工品が
合計14,100名様に当たります！

地域の新鮮でおいしい野菜や果物、
加工品が並ぶ全国約1400店舗の
JA直売所に行こう！

賞品については特設サイトをご覧ください。
JA直売所の検索もできます。

※9月16日からご覧いただけます。

2 日本の味覚を、楽しもう。

今がチャンス!
送料はJAグループが負担します。
お客様送料負担なし



ご注文はこちらから

※10月1日からご覧いただけます。

今年もうれしい
キャンペーンを開催。
ふるってご参加
ください!

国消国産



耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ

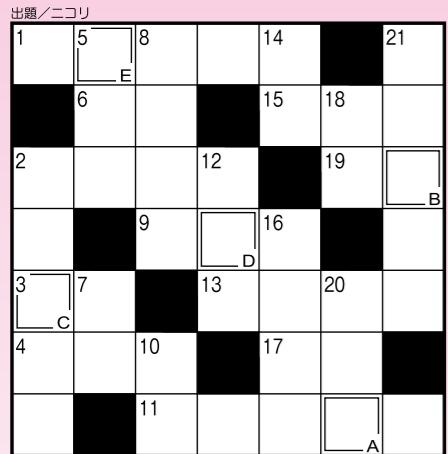
農
業技術情報の雑草対策を
読んで除草剤の選択及び
畦畔補修のところがとても参考になりました。
(大仙市太田町駒場 Nさん)

ド
クターの健康クリニックは参考になりました。生活習慣の見直し過度の力口リリーグに気をつけ、適度な運動をしたいと思います。
(美郷町飯詰 Tさん)

編
清水川さんの枝豆づくりは、30年以上枝豆栽培に取り組み、強い意志と信念で元祖を守り続ける先駆者です。小组長を感覚的に、いつも真剣に枝豆づくりに向かう姿に感動しました。
(美郷町六郷 Tさん)

みんなの 広場

9



今月のプレゼント

鬼そば藤谷の鬼塩らあ麺(2人前)



鶏の旨味スープに厳選した食材で創る至極の塩スープ。鬼そば藤谷の原点であり、代表作品の鬼塩らあ麺(袋麺)をプレゼント!

ケロスワードパズル

二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?正解者の中から抽選で10名の方に左下の賞品をプレゼントいたします。

応募方法

応募専用フォームからご応募いただくか、①答え ②郵便番号・住所
③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥JAまたは本誌について一言を明記し、ハガキかFAXにてご応募ください。
※二次元バーコードを読み取り、携帯電話からも応募できます。

●応募専用フォーム <https://ja-obako.or.jp/contact/contact-crossword>
●あて先／〒014-0017大仙市佐野町5-5 JA秋田おばこ総務課
FAX:0187-86-0911
●締切／10月28日(火) 当日必着

※同姓同名の場合もございます。当選者には品物を発送いたしますのでご了承ください。
※ご提供いただいた個人情報は、クロスワードパズル以外の目的には使用しません。
※いただいたコメントは、広報誌「Obako」に掲載させていただくことがあります。

ヨコのカギ

1 育つこと。七五三は子どもの——を祝う行事です
2 ——果敢に若武者が戦う
3 江戸時代のタクシーです
4 秋の山を彩ります
6 「豚」の音読み。——カツ
9 金属の輪を長くつなぎであります
11 旅先の体験を書き綴ったもの
13 平安貴族の乗り物。モーと鳴く動物が引きます
15 よく晴れた日の、夕日の色といえば
17 佐渡島にはこの鳥の保護センターがあります
19 ギターに張ります

タテのカギ

21201816141210 8 7 5 2 川辺や海岸で見られる冬鳥 東京都民
S 源氏物語の作者は紫川辺の鳥です
櫛(くし)の上ではこの日から冬
天高(あまこう)く
陶器(とうき)よりも高い温度で焼きます
5 热海と並んで有名な伊豆半島東部の温泉地
雄弁(ゆうべん)は銀(ぎん)一(いっ)は金(きん)
分(わけ)別して出します
10 鳥糞(とりふ)便(びん)は銀(ぎん)一(いっ)は金(きん)
12 分(わけ)別して出します
14 天(あま)高(たか)く
16 天(あま)高(たか)く
18 天(あま)高(たか)く
19 天(あま)高(たか)く

9月号の答え 正解は「タマイレ」でした。

当選者発表

佐藤 永悦さん(大仙市大曲住吉町)
大国 江利子さん(大仙市角間川町)
武藤 美梨さん(大仙市協和峰吉川)

佐渡 弘子さん(大仙市南外) 照島 美咲さん(仙北市田沢湖田沢)
千葉 絵美さん(大仙市豊岡) 高橋 美喜子さん(美郷町浪花)
長澤 孝幸さん(大仙市太田町駒場) 飛澤 京子さん(美郷町六郷)
進藤 幸子さん(仙北市西木町西新井)

はとむぎ茶と麦茶のセットをプレゼント!

応募総数82通(うち正解82通)



日時 2025年11月15日(土) 開演 11:00~(開場 10:00)
場所 中仙市民会館 ドンパル
秋田県大仙市北長野字袴田95
主催:JA秋田おばこ

お問い合わせ先:0187-42-8092(金融共済部 推進企画課)

応募期間:2025年10月1日(水)~10月28日(火)

応募方法:右記の2次元コードよりお申し込みください。
応募多数の場合は抽選となりますのであらかじめご了承ください。
詳細は最寄りの支店までお問い合わせください。

*ご応募いただいた個人情報は、JAおよびJA共済の事業および各種サービスの提供・ご案内・充実等の目的以外には利用いたしません。また、JAおよびJA共済は「個人情報保護方針」を定め、個人情報の保護に努めています。

*状況により開催内容が変更または中止となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。その場合はJAホームページにてお知らせいたしますのでご確認ください。

*カメラやビデオカメラでショーカー内容を撮影するはご遠慮願います。※個人によるトラブルや事故については、主催者は責任を負いかねます。

応募はこちらから





先人に学び農業の未来をひらく

秋田県種苗交換会

第148回

種苗交換会の会期中は、湯沢市総合体育館を主会場に各会場で様々な行事や催事が行われます。予定されているイベントを紹介します。
(内容、日時、会場は変更になる場合があります)

行事日程

月 日	時 間	行 事	会 場
10/31(金)	8:40~ 9:00	オープニングセレモニー	湯沢市総合体育館前広場
	10:30~12:10	新穀感謝農民祭並びに開会式	湯沢文化会館
	12:30~	農業功労者を称える会	湯沢グランドホテル
11/1(土)	9:30~15:00	談話会	湯沢文化会館
	13:00~15:30	秋田県農業委員会大会	湯沢文化会館
11/2(日)	10:30~12:00	秋田県NOSAI大会	雄勝文化会館オービオン
	13:00~15:00	秋田県土地改良事業推進大会	湯沢文化会館
11/3(月)	9:30~12:30	農村における健康を考える集い	湯沢文化会館
	16:00~16:30	JA秋田中央会理事会	湯沢グランドホテル
11/4(火)	11:00~12:00	秋田県産品評会褒章授与式	湯沢文化会館
	13:00~14:30	褒章授与並びに閉会式	湯沢文化会館

10/31 金 ▶ 11/4 火

催事日程

会場／湯沢市

主会場 湯沢市総合体育館、湯沢文化会館

- 農産物出品展示 ● 秋田県産米改良展
- 産業教育フェア ● 農業関連参考展示
- みどり戦略学生チャレンジ
- 学校農園展 ● 石川理紀之助翁展
- 家の光国消国産展
- e-sports農業シミュレーションブース

協賛第1会場 湯沢市健康ドーム

- 湯沢市観光物産展
- JAこまち女性部食堂
- 湯沢の地酒ふるまいブース
- 秋田県キッキンカー協会出店

協賛第2会場 松ノ木河川公園

秋田県JA農業機械化ショー

- 植木、苗木市 ● JA全農あきた資材展
- 仮壇、石材展 ● 物産販売展
- 農業関連資材等展示販売
- ドローンデモフライト

協賛第3会場 雄勝文化会館オービオン

農研機構 東北農業研究センター 大仙研究拠点一般公開のお知らせ

農研機構 東北農業研究センター 大仙研究拠点が一般公開を行います。

水田土壤のつくり方や大豆の新品種の紹介、子ども向け「田んぼの科学教室」など、農業の楽しさと科学を体験できる講座や展示が盛りだくさんです。ドローンの展示や試食での大豆品種紹介、「天穂のサクナヒメ」コラボなども行われます。



日 時 11月8日(土)
9:00~12:00

会 場 東北農業研究センター
大仙研究拠点
(住所:秋田県大仙市四ツ屋下古道3)

入場料 無料

問い合わせ ☎ 0187-66-1221
(農研機構東北農業研究センター 大仙研究拠点)

理事会だより

第8回理事会
開催日 令和7年9月26日(金)
議案 第1号 令和7年度第1回随時監事監査意見書に対する回答
第2号 規程等の改正
第3号 固定資産の処分

監事會だより

第8回監事會
開催日 令和7年9月26日(金)
議案 第1号 令和7年度監事監査計画の一部変更

第2号 令和7年度第2回随時監事監査
(子会社調査)実施要領
第3号 令和7年度上期定期監事監査
(外部確認)実施要領
第4号 令和7年度上期定期監事監査
(預託家畜実査)実施要領

人事のお知らせ

人事異動(令和7年9月22日付)
三浦 勇光
【新任】大曲総合支店 金融共済課 副調査役
【旧任】角館総合支店 金融共済課 副調査役

黒澤 要
【新任】角館総合支店 金融共済課
【旧任】大曲総合支店 金融共済課

退職(令和7年9月30日付)

佐藤 香織 中仙総合支店 金融共済課
組合員の皆さま、大変お世話になりました。

10月の行事予定

28日 理事会、監事協議会・監事會
31日 第148回 秋田県種苗交換会
(～11月4日 湯沢市)

概況 (令和7年9月末)

貯 貸 出 出 組 組 合 員 員 戸 戸 (准)	金 金 金 金 数 数 員 員 数 数 (准)	152,026百万円 35,158百万円 7,019百万円 18,113人 7,656人 14,330戸 5,116戸
--	---	---

広報担当のつぶやき

今月号では「JA青年部看板コンクール」を特集しました。青年部員の力作は、農業への思いや地元への愛情が込められ、見る人の心をほっこりさせてくれます。看板を通じて伝えたいのは、農業の魅力や食の大切さ、そして地域を元気にしたいという熱意です。その思いに触れ、未来の農業を担う力強さを感じました。実りの季節を迎えて「食欲の秋」も本番です!おいしい秋の味覚をたっぷり楽しみながら、元気に過ごしましょう!